

2022年度 筑後地区中学校新人陸上大会 実施要項

主催 筑後地区中学校体育連盟
会長 藤丸 豊
久留米市教育委員会
久留米市陸上競技協会

1 日 時 2022年9月28日(水) ※雨天決行
8:00=開門、8:10~=学校受付、8:50=集合、9:00=開会式、10:00=競技開始

2 会 場 久留米総合スポーツセンター県立陸上競技場
(久留米市東櫛原町173番地 TEL 0942-39-6666)

3 競技種目

<男子15種目> (1年) 100m 1500m (2年) 100m 1500m 三段跳
(共通) 200m 400m 800m 3000m 100mH 110mH 4×100mR
走幅跳 走高跳 砲丸投
<女子12種目> (1年) 100m 800m (2年) 100m 800m
(共通) 200m 1500m 80mH 100mH 4×100mR
走幅跳 走高跳 砲丸投

4 参加制限

- 各種目とも各ブロックの規定数とする。
- 1校1種目2名、一人2種目以内、但しリレーは兼ねてもよい。
- 中長距離種目及びハードル種目は、2種目兼ねられない。

5 競技方法

- 個人競技とし、学校対抗は行わない。

6 競技規則及び申し合せ

◎福岡陸協の作成した「新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」および「筑後地区中学校夏季陸上競技大会における新型コロナウイルス感染症対策について」に則り、制限付きの有観客で実施とする。また、当日参加する選手、補助員、監督・コーチ、保護者は事前に名簿を作成し、各自で検温をしたうえで入場するものとする。

◎本大会は、2022年度日本陸上競技連盟規則及び、本大会要項に準じて行う。(トラック種目のスタート合図は、「イングリッシュ・コマンド」で行う)
※不正出発については、1回目で失格とする。なお、不適切行為による「注意」は採用する。

○ハードルの規格は、男子110mHは、高さ91.4cm×10台とし、第1ハードルまで13.72m、ハードル間の距離9.14mとする。
男子100mHは、高さ84cm×10台とし、第1ハードルまで13m、ハードル間の距離8.5mとする。
女子100mHは、高さ76.2cm×10台とし、第1ハードルまで13m、ハードル間の距離8mとする。
女子80mHは、高さ76.2cm×8台とし、第1ハードルまで12m、ハードル間の距離7.5mとする。

○男子 共通400m、800mは、タイムレース決勝とする。

○走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。(尚、グラウンドコンディションにより若干変更する場合がある)

(男子) (1m30) 1m35-1m40-1, 45-1, 50-1, 55-1, 60-1, 65 以後3cmきざみ

(女子) (1m10) 1m15-1, 20-1, 25-1, 30-1, 35 以後3cmきざみ

○招集場所は、雨天練習場とする。その開始時間は、トラック競技・リレー競技は40分前から20分前まで、フィールド競技は60分前から40分前までに本人が招集所でチェックを受けること。招集、及び最終コールに遅れた場合は「失格」とする。

○リレー競技出場チームは、予選・決勝ともに招集終了時間の1時間前までにオーダー用紙を招集所に提出すること。オーダー用紙は招集所に準備している。なお、オーダー用紙の提出後、改めて20分前までに全員揃って招集を受けること。

○アスリートビブスは、B5版の大きさに男子は黒字、女子は赤字で明確に書き、胸背部につけること(跳躍・投擲種目はどちらか一方でよい)。なお、ナンバーカードは学校番号、もしくは陸協登録番号のどちらかとするが、陸協登録番号を有する者は必ず陸協登録番号をつけること。

○スパイクシューズのピンの長さは、跳躍競技は9mm以内、トラック競技は7mm以内の平行柱ピンとする。

靴底の厚さについてはすべてWAのルールに従うこととし、招集所で計測を行うものとする。

○異議抗議は、各ブロックの専門委員長を通して、正式発表後、直ちに審判長に申し出ること。

○引率は出場校の校長・教員及び部活動指導員とする。ベンチ入りする監督(1名)・コーチ(1名)は、教育職員(部活動指導員を含む)とする。但し、教育職員以外のコーチは学校長が認め、県中体連に登録し、承認を受けた者とし、IDカードを着用すること。

7 表彰

○個人表彰 1位・2位・3位まで賞状

※表彰式は行わない。大会終了後、各学校の顧問は大会本部まで受け取りに来ること。

※本大会の各種目5位までの入賞者(個人・チーム)は、10月15日(土)に博多の森陸上競技場(福岡市博多区)で開催される県新人大会の出場資格を得る。

8 申し込み

○9月21日(水)13時00分、江南中学校で行うプログラム編成時に、各ブロックの専門委員長が選手一覧表・各ブロック審判員名簿・各校出場人数一覧・持参すること。

○地区大会に出場する各学校の顧問は、専用のエクセルファイルに必要事項を入力し、各ブロックの専門委員長に送付すること。

9 その他

○マナーチェックには、体操服、または各部で用意したTシャツ等の服装で8時50分までに、フィールドのプラカードの後ろに集合し整列すること。

○開会式・閉会式ともに全選手が参加するものとする。但し、競技準備に支障があると判断される種目に出場する者は、マナーチェック後、ウォーミングアップを認める。該当種目はプログラム編成時に決定する。

○開門(8:00)前の競技場への立ち入りは堅く禁止する。

○補助員は久留米市内の中学校の生徒とする。

○審判・役員の各ブロックの分担数は、輪6名、うきは・三小7名、久留米23名、八女11名、三小3名、柳井・みやま8名、大畑8名とする。

○感染対策については、新型コロナウイルス感染症対策についての申し合わせ事項(別紙)を参照すること。